

第 3623 図

## やんばるはこべ

*Drymaria cordata Willd.*

伊豆七島、奄美大島以南のアジア熱帯に産する1年生草本である。茎は地を匍って節から根を下し、分枝して立上る。葉は短い柄があって対生し、腎円形で長さ5-20mm巾5-25mm、無毛で3-5主脈がある。托葉は膜質で糸状に裂ける。秋、葉腋から花茎を出し岐織花序をして緑白色の小花をつける。苞は長楕円形で小さく長さ1-2mm。花梗には粉状毛を密布する。萼片は5枚、長楕円形で長さ約3mm、縁は狭い白膜質である。花弁は5枚、萼片より遙に短く、2深裂する。雄蕊は通常5本、花柱は3本。蒴果はほぼ萼片と同長で、先は3裂する。



なでしこ科

第 3624 図

## まるみのやまごぼろ

*Phytolacca japonica Makino*

山地に自生する多年生草本で、太いゴボウ状の根がある。全体緑色で無毛、茎は太く高さ1mに及ぶ。葉は柄があり互生し、楕円状卵形で両端は尖り、大形で長さ10-25cm、質は軟かい。夏、葉のつけ根の反対側から花茎を出し、多くの淡紅色の花を繖状につける。花序は直立し、花梗は開出して3枚の小苞がある。花は径約6mm、萼片は5枚で卵円形、無花弁。雄蕊は約10本で萼片より短い。子房は扁球形緑色、7-10室は互に癒合する。果穂は直立し長さ1-3cmの柄があり、漿果は多汁でほぼ球形、径約8mm、紫黒色に熟す。ヤマゴボウに比べて、心皮は互に癒合して球形の果実となり、又アメリカヤマゴボウとは全体緑色で果穂の柄が短く直立しているので区別できる。



やまごぼろ科

第 3625 図

## はままつな

*Suaeda maritima Dum.*

本州以南のやや暖地の海濱に生え、主に北半球に広く分布する1年生草本である。全体無毛で茎は高さ20-60cm、枝は往々横にひろがる。葉は長線形で多数密に着き、多肉であるが上面は平たく先はやや尖り、主茎のものは長さ2-4cm巾2mm内外あり、枝先のものは短く上向き苞状になる。秋、葉腋に淡緑色の小花がかたまって着く。花は無柄で、萼は5深裂し、裂片は卵形、無花弁、5雄蕊、2花柱。果は扁球形で背部に突起のない5萼裂片に包まれ、内に1種子がある。種子はレンズ形で径1.2mm許、黒色で光沢がある。



あかざ科

## いそほらきぎ

*Kochia Scoparia Schrad.*var. *littorea Makino*(=*K. littorea Makino*)

日本、朝鮮の海岸近くに生ずる1年生草本である。茎は高さ30-80cm、枝は往々斜めに開き、若い時は軟毛が多い。葉は互生し、線状披針形で尖り、基は長く細まって柄状となり、長さ1-5cm巾2-5mm、全辺で初め少し軟毛がある。秋、枝先の苞状葉腋に淡緑色の小花がかたまって着き、雌雄の別がある。萼は5裂し、長さ約1.5mm、少し毛がある。無花弁。雄花には5雄蕊があり萼より突き出し、雌花には2裂した柱頭をもった1雌蕊がある。萼片は果時背部に長さ1mm内外卵形の翼状の突起をつけ、内に扁球形の果を包む。



あかざ科

第 3626 図

## はりせんぼん

*Chenopodium aristatum L.*

アジア大陸東部の原産で、時に帰化している1年生草本である。茎は高さ10-30cmで多く分枝し、無毛である。葉は互生し、披針状線形で全辺、長さ1-4cm巾1.5-4mm、質やや厚く無毛。夏秋、枝の上部に聚繖花序をして淡緑色の微細な花を多数つける。花序は数回2-3岐し、分れ目に無柄の1花をつけ、又最終の小枝の先は針状に尖り、果時には長さ1-4mmの針になる。萼片は5個、倒卵形で背部は緑色、長さ約0.5mm。無花弁。果実は宿存した萼に包まれ扁球形で径約1mm、平滑で薄い果皮を被った1種子がある。和名針千本は花序に多くの針があるのに基いたものである。



あかざ科

第 3627 図

## けあたりたそら

*Chenopodium ambrosioides L.*var. *pubescens Makino*

米大陸の原産で近年広く都会地に帰化している1年生の雑草である。全草に特別な臭があり、茎・葉柄・葉下面中肋に立った多細胞の毛がある。茎は通常基から枝を分ち、葉は互生し、長楕円形で先は短く尖り、縁に欠刻状の鋸歯と小さい歯牙があり、長さ3-10cm巾1-4cm、脈は上面で細かく凹み、下面には黄色の腺点がある。秋、枝先に穂をなし、披針形の葉状苞腋に緑色無柄の小花がかたまってつく。萼は長さ約1mmで5深裂し、裂片は卵形。雄蕊は5本で長く花外へ抽出するが、側方の花は小形で雄蕊が退化している。柱頭は2-3個。種子はレンズ形黒褐色で光沢があり、径0.8mm許。日本へ古く渡来したアリタソウは茎・葉に毛が殆ど無く、現在ではこのケアリタソウがひろがっている。



あかざ科